

住民と協働する個別支援ワーカー (地域福祉コーディネーター) 研修会 開催要綱

①テーマ 住民との協働によるニーズの発見・共有

②ねらい

地域の福祉・生活課題が多様化し、潜在化する中で、公的なサービスの充実・強化とともに、住民同士でお互いの困り事に気づきともに助け合う地域社会の実現が求められています。

一方、住民が地域の福祉・生活課題の解決に取り組むためには、住民とともに支援を必要とする人に気づき、支援について調整し、あるいは新たな支援の仕組みづくりや地域社会への課題提起等に取り組むワーカーの存在が不可欠です。

この度の東日本大震災においても、被災地および被災者受け入れ地域にて、ニーズの把握、共有、支援が課題となっており、その人がその人らしい生活が送れるよう、各地のワーカーによる支援がすすめられています。

本研修会では、このようなワーカーの役割のうち、**住民との協働による福祉・生活課題への気づき、ケースの発見、そして支援の構想の基本的な視点**について、講義や事例解説等を通して学び、ワーカーとしての力量の向上を支援することを目的に開催します。

③主 催

全国社会福祉協議会

④日 時

平成24年3月7日（水）10：00～17：00

⑤会 場

ホテルレオパレス仙台 地下1階 イベントホール

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-6-28 TEL: 022-706-0001

⑥対 象

- 住民と協働して個別支援に取り組む社協職員
(コミュニティソーシャルワーカー、コミュニティワーカー、地区担当職員等)
- 安心生活創造事業、地域福祉活性化事業受託社協の担当職員
- 東日本大震災被災地等において生活支援相談員等の助言・指導等を行う社協職員
(事業担当職員や生活支援相談員のリーダー等)
- 都道府県・指定都市社会福祉協議会職員

⑦内 容

10:00 ~ 10:10	開会・挨拶・オリエンテーション
10:10 ~ 10:20	自己紹介タイム（グループ別名刺交換）
10:20 ~ 11:40	<p>講義1「住民と協働する個別支援ワーカー（地域福祉コーディネーター）の役割」（80分）</p> <p>講師 同志社大学社会学部教授 上野谷 加代子 氏</p> <p>住民と協働による個別支援が求められる社会的背景やその現状・地域の実情、住民と協働する個別支援ワーカーの役割等、基本について学ぶ。</p>
11:40 ~ 12:10	<p>講義2「豊中市におけるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）の位置づけと役割」（30分）</p> <p>講師 豊中市社会福祉協議会地域福祉課長 勝部 麗子 氏</p> <p>豊中市（大阪府）におけるコミュニティソーシャルワーカーの基本的な役割や活動を知る。</p>
12:10 ~ 13:00	昼食・休憩（50分）
13:00 ~ 15:00	<p>セッション</p> <p>第1部「住民との協働によるニーズの発見と共有を考える」（120分）</p> <p>演習指導講師 豊中市社会福祉協議会地域福祉課長 勝部 麗子 氏</p> <p>助言者 同志社大学社会学部教授 上野谷 加代子 氏</p> <p>実際の相談事例等を用いて、住民と協働する個別支援ワーカーは、住民との関わりの中で「ニーズの発見」や「ニーズの共有」をどのようにすすめていくのか。その基盤となる地域への働きかけ、地域づくりの視点を、セッションや参加者同士のディスカッションのなかで学ぶ。</p>
15:00 ~ 15:10	休憩（10分）
15:10 ~ 17:00	<p>セッション</p> <p>第2部「ニーズの見立て方、支援の構想の仕方を考える」（110分）</p> <p>演習指導講師 豊中市社会福祉協議会地域福祉課長 勝部 麗子 氏</p> <p>実際の相談事例等を用いて、相談内容（支援ニーズ）における住民との協働の必要性の見立て、協働に必要な情報収集や関係者への働きかけ等、住民との協働による個別援助を構想していくための思考や行動方法について、セッションや参加者同士のディスカッションのなかで学ぶ。</p>
17:00	開会

⑧事前提出課題等

- ① **市区町村社協** からお参加の皆様には、事前提出課題があります。詳細は、別添の「事前課題について」をご覧ください。
- ② **都道府県社協** からお参加の皆様には、研修会後に課題への取り組みをお願いします。別添の「都道府県社協担当職員用の課題について」をご覧ください。
- ③ **指定都市社協** からお参加の皆様は、担当業務の内容に応じて、①か②のいずれかを選択してください。

⑨定 員

100名

⑩参加費

2,000円

⑪昼 食

1,500円（弁当／お茶付き・税込）※希望者のみ

⑫申込締切

平成24年2月20日（月）

〔定員になり次第、締切とさせていただきます〕

※事前提出課題の提出期限も2月20日（月）です。

⑬申込方法

- 別添の参加・宿泊・昼食申込書により、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店宛にお申し込みください。折り返し同社より参加券および参加費の振込依頼書等をお届けいたします。
- 参加費等のお支払いは、期日までにお済ませください。
- 当日は、参加券をご持参ください。

⑭個人情報の取り扱い

本研修につきましては、個人情報保護における取扱契約を「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」と交わしたうえで、同社に上記の業務を委託しております。「参加・昼食・宿泊申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的のみ利用させていただきます。なお、本研修会の資料に参加者の氏名・所属・役職を掲載いたします。

⑮研修内容に関するお問い合わせ先

全国社会福祉協議会 地域福祉部

担当：大藪、石井

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-4655 FAX 03-3581-7858

Eメール：z-chiiki@shakyo.or.jp

※参加等の申込・参加券の送付・参加費の支払いについては、裏面の「参加・昼食・宿泊のご案内」をご覧のうえ、名鉄観光サービス新霞が関支店にお問い合わせください。

住民と協働する個別支援ワーカー研修会

参加・昼食・宿泊のご案内

参加費 2,000円 (参加者1名につき)

宿泊のご案内

宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金	所在地
ホテルレオパレス仙台 (研修会場と同一ホテル)	シングル	9,000円	仙台市宮城野区榴岡4丁目6-28 「仙台駅」東口より徒歩5分

- ・宿泊料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です。
- ・部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。予めご了承ください。

昼食手配のご案内

研修当日の昼食手配を承ります。ご希望の方は申込書にてお申込みください。

3月7日(水) 昼食休憩時 お一人様…1,500円(税込)

申込方法について

申込書に必要事項をご記入の上FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。

※研修参加申込のみ(宿泊、昼食申込をしない)の場合でも申込書の送付が必要です。

送金方法について

研修当日、会場での現金収受は一切行いません。振込での送金をお願いします。

締切日以降に参加券及び振込依頼書を郵送させていただきます(振込先につきましてはその際ご案内させていただきます)。到着後振込依頼書記載の口座に費用をご送金ください。振込期日は3月5日(月)までとさせていただきます。

申込締切日

平成24年2月20日(月) 必着

申込後の変更・取消について

- ・変更・取消が発生した場合は、申込時の申込書を変更箇所がわかるように訂正のうえ、FAXにて再度名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお送りください。
- ・参加費送金後の取消および当日欠席の場合は、資料の送付をもって参加に代えさせていただきます。
- ・宿泊、昼食の取消につきましては、取消日より下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

宿 泊	宿泊日8日前まで	7～2日前	宿泊日前日	宿泊日当日
	無 料	30%	40%	100%
昼 食	2/29まで		3/1以降	
	無 料		100%	

※受付時間外の変更、取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。

※取消後の返金は、所定の振込手数料および取消料を差し引いた後の金額を送金いたします。

申込および問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階
電話03-3595-1121 FAX03-3595-1119
受付時間 平日9:30～17:30 土日祝日休業